



寒さ、暖かさに翻弄されながら桜の花が満開になり、入学式を待たずに早くも散り始めました。サポーターの皆様は年度替わりとなる4月を如何迎えましたでしょうか？市民会館(アミューたちかわ)も大規模改修工事に入り、2014年1月にはリニューアルオープンの予定です。3月の「アイダ」は柿落しの記念公演となりますので、成功の舞台に向けてプログラムを進めています。サポーターの皆様からのご意見も下記【お問い合わせ先】で常時受付けていますのでご協力宜しくお願い致します。

予 告

予定日：2014年3月15日(土)、16日(日)

2回公演・ダブルキャスト

会 場：立川市市民会館(アミューたちかわ)大ホール

総監督：砂川稔 指揮：古谷誠一 演出：直井研二

独 唱：オーディション選出を含むダブルキャスト

合 唱：立川市民オペラ合唱団

管弦楽：立川管弦楽団

演 目：ヴェルディ作曲 歌劇「アイダ」全4幕

主 催：立川市民オペラの会

公益財団法人立川市地域文化振興財団

協 働：立川市



オペラ合唱団より

2月から「アイダ」の稽古が始まりました。練習会場の子ども未来センターは新しく快適で、恵まれた環境で練習できることを嬉しく思います。前回の上演から3年経過していますが、2月、3月の音楽稽古でかなり歌えるようになりました。経験者が話す公演の様子を聞いて、新しい団員は舞台をイメージしながら練習にも熱が入っています。例えば、奴隷役のメイクのことや、足も手も鎖に繋がれたことは興味深かったです。今回はどんな舞台になるのか、とても楽しみです。

オペラ愛好会からのお知らせ

5月19日(日)午後2時から、国立市一橋大学の兼松講堂で開催される「第3回名歌手たちの夢の饗宴」はプログラムも決まり、今回は1部がヴェルディのアイダ・椿姫等の名アリア、2部はリゴレットの名アリアを物語に沿って8人の歌手たちの熱唱が繰り広げられます。独唱、2重唱・3重唱・4重唱と歌手たち競演も聴きどころです。チケットは好評発売中で、既に残り少なくなっています。ご希望の方はお早めにお求めください。

➤ 問合せ コンセール・プルミエ 042-662-6203
(月～金 10:00～18:00)



立川管弦楽団より

立川管弦楽団は第64回定期演奏会に向けて練習中です。6月9日府中の森芸術劇場どりーむホール。プログラムは、ワーグナー生誕200年ガラコンサート解説付きで次の曲から抜粋します。ニュルンベルクのマイスタージンガー、ワルキューレ、神々の黄昏、ローエングリン、タンホイザーとヴァルトブルグの歌合戦。ご期待ください。



連載「知っていると面白くなる」

今回は歌劇「アイダ」の見所についてです。もちろんアイダ、ラダメスのソロが聞きどころなのですが、演出も見どころとして外せないでしょう。古代エジプトを模した舞台、エキゾチックな衣装、そしてバレエの場面。

特に第2幕第2場ラダメス凱旋の場面では、全ソリストが登場し、それぞれの思いが交差しますが同時に大人数の合唱と舞台裏の軍楽隊、舞台上のアイダトランペットが活躍するスペクタクルな場となっています。スペクタクルな演出ということでは、ヴェルディ生誕100年の野外公演ではゾウが、本年3月の新国立劇場の公演では馬が登場したそうです。さすがの立川市民オペラでもここまではできないと思いますが....。

H・S